

地方創生推進交付金事業実績



木津川市

地方創生推進交付金について

【補助金概要】

①交付金の目的

平成28年度からの地方版総合戦略の本格的な推進に向け、地方版総合戦略に位置づけられた、地域再生法に規定する認定地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を、複数年度（3年から5年）にわたり安定的・継続的に支援する交付金。

- (1) 地方版総合戦略に基づく、自治体の自主的・主体的で先導的な事業を支援
- (2) KPIの設定とPDCAサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援
- (3) 安定的な制度・運用を確保（法律補助・継続的な支援）

②交付率

1／2

③交付決定額・実績額

交付決定額：19,788千円（単独事業1事業、広域事業3事業）

実績額：16,677千円（交付決定額と実績額の差は、事業実績などによるもの）

1. 京野菜・織物リジェネレーション事業

－地域農業活性化事業（展示会等出展支援、認証取得支援）、ふるさと応援事業補助金－

基本方針：2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

4 小さな拠点を活用した個性と魅力あふれる地域コミュニティの充実

事業内容：【地域農業活性化事業】

大阪市内でのイベントのほか、市内商業施設での定例販売会に取り組み市内産品のPRを行った。

【ふるさと応援事業補助金】

市内で頑張る個人・団体から、様々な知恵、発想及び郷土愛等を活かした新たな事業に対し支援を行った。

今後の方針：定例販売会等の継続と自立に向けた体制づくりが課題であり、課題解決に努める。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
地域農業活性化事業	13,400,000	11,785,000	首都圏での市内農産物流通量	16.8トン	7.9トン	47%
ふるさと応援事業補助金			農産物直売所件数	8箇所	12箇所	150%

2. 今だけ、ここだけ、貴方だけ観光推進事業

－山背古道アナログ遊びプロジェクト、お茶の京都DMO負担金－

基本方針：2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」の展開

事業内容：広域的なデータ分析・マーケティング調査、観光客流動調査を実施。タクシーやバスによる周遊プランを開発、販売した。お茶の京都関連イベントとして、ウォーキングイベントとアナログ遊びに取り組み、継続した事業の中に新たな要素を盛り込むことができた。

今後の方針：お茶の京都ターゲットイヤーで認識された「宇治茶の価値や文化」「景観」の継続的な浸透を図るとともに地域連携により誘客につながるイベント等を開催し、地域の魅力を発信しエリア内の周遊に繋げる仕組みを構築する。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
山背古道アナログ遊びプロジェクト	250,000	250,000	観光消費額	21.8億円	21.1億円	96.8%
お茶の京都DMO負担金						

3. 老若男女総輝き事業

－子どもと地域をつなぐ居場所づくり事業－

基本方針：4 小さな拠点を活用した個性と魅力あふれる地域コミュニティの充実

事業内容：日本の文化・作法を学ぶ大正琴教室を4つの小中学校で実施し、12クラス383人の児童生徒が体験した。あわせて、お茶教室を6小学校で実施し、372人の児童生徒が体験した。

今後の方針：これらの教室等を運営するプレイヤーの創出が課題であるが、放課後等にお茶教室、和楽器体験の実施などに取り組み、児童と地域住民との交流を推進する。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
子どもと地域をつなぐ居場所づくり事業	1,808,000	516,000	年少人口	12,640人	13,091人	104%

4. 「健幸きづがわ」推進プロジェクト

基本方針：5 地元教育機関や企業との連携によるまちの活性化

事業内容：健康クラウドシステムから得た生活習慣病、ロコモの現状分析から、ロコモ度チェックにかかる備品購入及び啓発に努めた。また、農産物について木津川市産であることを明記した鮮度保持袋の作成支援をおこなった。

今後の方針：健康や長寿に対する意識醸成に努めるとともに、市内産品の新たな付加価値や地産地消に努める。

事業名	交付決定額 (円)	実績額 (円)	重要業績評価指標			
			指標	目標値	実績値	達成率
「健幸きづがわ」推進プロジェクト	1,498,000	1,294,000	医療費抑制効果額	5,449千円	167,464千円	-